

02 地域未来戦略の推進による産業振興の実現について

政策提言先 内閣府

政策提言の要旨

本県では、産業振興計画の推進により地域資源を活かした産業集積、外商拡大に取り組み、成果を生み出してきました。一方で、近年、全国との成長格差が生じつつあり、本県の強みである一次産業や防災関連産業など、地域に根ざした産業を一層強化することが必要となっています。

そのため、地域未来戦略の推進による産業振興の実現に向けては、中長期的な視点に立った継続的な支援が実施されるよう提言します。

【政策提言の具体的内容】

- 地域未来戦略の推進による産業振興の実現に向け、地域に根ざした産業の育成に資する中長期的な視点での継続的な支援の実施
(具体的な支援の内容)
 - ・ 地方の成長投資が可能となる財政措置
 - ・ 生産・加工の強化への支援
 - ・ 8の字道路ネットワーク整備
 - ・ 物流拠点整備促進

【政策提言の理由】

- 全国的に人口減少が進む中、本県では、全国より15年先行して平成2年から人口が自然減の状態に陥り、また、高齢化も全国より10年先行して進行しており、人口減少対策は講じているものの、働き手となる「生産年齢人口」は減少傾向にあります。
- こうした中、本県経済の体質強化に向けたトータルプランとして「高知県産業振興計画」を平成20年に策定し、国の交付金などを活用しながら、当該計画に基づき取り組んだ結果、かつては生産年齢人口の減少に伴いマイナス成長であった県内総生産は概ねプラス成長へ転じてきたところです。
- しかしながら、近年、一人当たりの県民所得の伸び率が全国水準を下回っており、本県の強みである一次産業や防災関連産業など、地域に根ざした産業のさらなる強化が必要となっています。
- 本県では、国が進める地域未来戦略に掲げる「地域産業クラスター」の形成に向けた取組が重要であると認識しており、戦略分野のうち本県が特に貢献できる「フードテック」や「防災・国土強靱化」に係るクラスター形成を検討しています。
- こうした取組は成果が現れるまでに相応の期間を要することから、国による中長期的な視点に立った、継続的な支援の実施を求めます。

【高知県担当課】産業振興部産業政策課